

高森中学校 進路だより

オープン

OPEN

視野を開く 心を開く 進路を開く

第1号

発行：令和7年4月21日

文責：野添敏幸（進路担当）

☆よろしくお願いします！

今年度、進路担当の野添敏幸（のぞえとしゆき）です。これから、一人一人の進路の実現のために、様々な情報を提供したり、相談にお答えしたりしたいと思います。よろしくお願いします。

さて、この進路だよりのテーマを「OPEN」に、サブテーマを「視野を開く 心を開く 進路を開く」としています。「OPEN」の意味の通り、これからの予測不能な社会を生き抜く上で、自らの力で自分の歩む道を開く、という思いでテーマにしています。そのために、今の時期にできること（やっておくべきこと）をサブテーマにしています。各項目の考え方については、以下の通りです。

（1）視野を開く

○周り（学級、学年、学校、地域、社会全体、…）の変化に気づこう

・自分の周りで何が起きているのか？

・自分に、何が求められているのか？

（2）心を開く

○自分の思いや考えをはっきり伝えよう

・根拠を大事にし、いろいろな表現の仕方スキルを身につけよう

○相手の思いを受け止めよう

・友達や家族、先生方、地域の方などの思いを受け止めよう

・お互いが安心して相談し合える関係をつくろう

（3）進路を開く

○今後の自分の生き方（節目の自分の姿）を展望しよう

・来々4月の自分の姿

・高校生での自分の姿

・高校卒業後の自分の姿

・社会人になった自分の姿、など

○今のうちに取り組んでおくべきことを整理し、早めに取り組もう

・自分を知る、発見する

・進学、就職先の情報収集

・スケジュールの確認

☆進路（進学先）の決定にあたって！

進路の取組（高校入試の対応など）については、ご家庭と中学校との連携・協力が必要不可欠です。学年集会や学年懇談会でお伝えしたことを土台に、生徒一人一人の学力向上はもちろんですが、今後、ご家庭で考えておいていただきたいことがあります。

そこで、進路の決定、特に高校等の進学先の検討にあたって、まずは大きなポイントとなる3つの視点を確認したいと思います。（右上へ続く）

♪ 今、君が立っている場所は まっすぐに続いたたった1度だけの
長い旅へのほんの始まり (♪「國の始まる場所」より)

☆進路（進学先）決定のポイント

- 1 高校で何が学べるのか？（何を学ぶのか？）
- 2 生活の場はどうなるか？
- 3 経済面はどうなるか？

今回はまず、「1 高校で何が学べるのか？（何を学ぶのか？）」について紹介します。最初に知っておくべきことは、「教育課程」（カリキュラム）です。これは、どの高校でも学科ごとに作成しており、一週間で「何の教科を何時間学習するのか」が分かるようになっています。下の図は、ある高校の普通科の教育課程表です。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	普通科 6クラス	国語総合				現社		数学Ⅰ (数Ⅱ)		数学A		物理基礎		化学基礎		生物基礎		体育		保健		音・美		C英語Ⅰ		英語表現Ⅰ		家庭基礎		数学Ⅱ		LHR	
2年	文系	現代文B	古典B	世界史A	日本史A/ 地理A		数学Ⅱ		数学B		化学・生物/ 地学基礎		体育		保健		C英語Ⅱ		英語表現Ⅱ		社会と倫理		古・英・音 美・家		数学Ⅲ		LHR						
	理系	現代文B	古典B	世界史A	日本史A/ 地理A		数学Ⅱ		数Ⅲ		数学B		物理・生物/ 化学基礎		化学		体育		保健		C英語Ⅱ		英語表現Ⅱ		社会と倫理		数学Ⅲ		LHR				
3年	文系	現代文B	古典B	世界史B・日本史B/ 地理B		政治経済		数学Ⅱ		化学・生物・地学		体育		C英語Ⅲ		英語表現Ⅲ		数検・音楽・ 美術・家		英語表現Ⅲ		数検・音楽・ 美術・家		英語表現Ⅲ		数学Ⅳ		LHR					
	理系	現代文B	古典B	世界史B・日本史B/ 地理B・倫理・政経		数学Ⅲ		物理・生物・地学		化学		体育		C英語Ⅲ		英語表現Ⅲ		数学Ⅳ		LHR													

この学校では、1年時は6クラス全員が同じ教育課程で学習します。しかし、2年生からは文系と理系に分かれて授業が行われます。特に、文系では英語の時間が、理系では数学や理科の時間が増えています。

次の図は、ある商業科の教育課程表です。

1年	国語総合①	数学Ⅰ①	科学と 人間生活①	体育②	保健 ①	英語②Ⅱ or 英語Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅰ①	英語表現 Ⅰ①	ビジネス基礎 ①	ビジネス実務①	簿記①	LHR①			
2年 商業	現代文 B②	世界史 A②	現代社会 ②	数学Ⅱ②	体育②	保健 ①	英語②Ⅱ 英語Ⅱ②	英語表現 Ⅱ②	家庭総合 ②	選択② マーケティング or 簿記Ⅱと②	財務会計 Ⅰ①	原価計算③	情報処理③	LHR②	
3年 商業	現代文B③	選択③ 日本史B or 地理B	政治・ 経済②	生物 基礎③	体育③	選択③ 音楽 or 美術 or 情報処理	英語②Ⅱ 英語Ⅱ②	英語表現 Ⅱ②	家庭総合 ②	選択③ 簿記Ⅱと③	簿記研究③	総合実践③	選択③ 簿記Ⅱと③ or 財務Ⅱと③	財務会計 Ⅱ②	LHR③

この教育課程表では、各学年の右側を見ると、「ビジネス実務」や「簿記」など中学校では聞き慣れない教科名が並んでいます。これが商業科の「専門科目」となります。これら2つの教育課程表を見比べてみると、「商業科」では、専門教科の分だけ、国語や数学などの時間が少なくなっています。

他の農業系や工業系などの学科でも、それぞれの専門教科が設定されており、各学校・学科ごとに独自の教育課程表が作成されています。

進路案内や各学校のパンフレット・ホームページなどでは、このような教育課程や時間割などが紹介されています。学校は違っても、同じような名前の学科であれば、学習する教科や内容はほとんど同じです。まずは、この「教育課程」を見て、自分が勉強したい教科や気になる教科を見つけてみましょう。

次回、「2 生活の場はどうなるか？」に続きます。